

会 議 録

会議の名称	西東京市図書館協議会 令和4年度第1回定例会
開催日時	令和4年5月20日（金）午後2時30分から4時まで
開催場所	中央図書館会議室
出席者	委員：島会長、鈴木副会長、上田委員、緒方委員、長谷川委員、福士委員、山辺委員、野崎委員 （欠席）柴田委員、東山委員 事務局：徳山館長、湊山副館長、金本庶務係長
傍聴者	0名
議 題	第1 諸報告 第2 令和4年度西東京市図書館事業について 第3 西東京市図書館の開館時間の拡大について 第4 図書館協議会日程調整について 第5 その他
会議資料の名称	資料1 令和4年度図書館協議会日程（案） 参考資料 令和4年度西東京市図書館協議会協議内容（案） 参考資料 中央図書館開館時間拡大の試行について 参考資料 西東京市市民意識調査報告書（抜粋） 参考資料 「まちなか先生」実施一覧
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録

会 議 内 容

第1 諸報告

○館長：

- ・ 3月中旬から、予算特別委員会がありました。令和3年度は中央図書館が耐震工事で休館していたため、予算が減額されていましたが、令和4年度は中央図書館が再開するにあたり、特に資料費についてどうなるかという質問がございました。令和2年度並みの予算を計上していることを回答し、議員の方には、これについてよかったという反応をいただきました。
- ・ 耐震工事についての質問や、中央図書館の外にある受水槽に関する事などの質問もありましたが、無事可決して今に至っています。
- ・ 4月1日に中央図書館が再開し、来館された方からは、カウンターなど変わった点、変わっていない点について感想や意見をいただきました。
- ・ 再開と同時に新人職員が5名入りました。中央図書館に2名、保谷駅前、柳沢、ひばりが丘に各1名が配置されました。担当は成人、児童、地域・行政、その他いろいろ経験させながら育成していきます。1か月半経ち、頑張っておりますので、見かけたときにはお声がけいただければと思いますのでよろしくお願いいたします。
- ・ 中央図書館の人事異動は、奉仕係長に昨年度まで副館長をしておりました司城、副館

長は湊山、庶務係長は金本で変わらず、庶務係に安野が配属され、昨年度新人で庶務係にいた根岸は、市長部局の子ども家庭支援センターへ異動となりました。図書館協議会の事務局は、基本的には金本もしくは湊山となりますので何かありましたらお問い合わせください。

- ・ 地域館長の異動は、ひばりが丘図書館長が昨年度まで奉仕係長をしていた山田、芝久保図書館長が係長に昇任した中原となりました。
- ・ 本日は館内整理日で休館しています。協議会終了後、希望される方は館内をご案内しますのでご覧ください。

○副会長：

- ・ 新人の方の男女比と名前を教えてください。

○館長：

- ・ 4人が女性で1人が男性です。中央は男性職員新井と掛川、柳沢に押田、ひばりが丘に小笠原、保谷駅前に土屋です。

○副会長：

- ・ 児童担当はどなたですか。

○館長：

- ・ 児童が小笠原と土屋、成人が掛川と押田、地域・行政が新井ですが、他部門の兼務もあります。
- ・ 担当については、適性もみながら変えていくか、重複させながらやっていくことも考えながら、育成指導していきます。

第2 令和4年度図書館事業について

○館長：

- ・ 資料「令和4年度図書館協議会での協議内容（案）」をご覧ください。
- ・ 来年度予定している「図書館計画」策定に向けて、同じタイミングの「西東京市第3次総合計画」と「教育計画」を見据えていくことが今年度の課題の前提としてあります。その中で今年度の課題が3点あります。
- ・ 特に今年度後半に集中的にお話したいと思っているのが、総合計画等に関わる「中央館・地域館の役割」となり、皆様からご意見等いただきたいです。
- ・ 第3の議題にもあげましたが、「中央図書館開館時間の拡大について」も考えていかなければいけません。
- ・ 「電子書籍について」は、議会でも問われていることでもあり、次の計画に載せるのか、あるいはその前に解決させるのかなどを協議できればと思っています。
- ・ この案については、今回第1回では議案として頭出しとさせていただき、この先は事前に資料などをお示しして、活発な議論などが出来る会にしたいと思っていますので、内容などについてご意見があればお願いします。

○会長：

- ・ 「中央図書館開館時間の拡大について」と「電子書籍について」についてのスケジュールを確認させてください。

○館長：

- ・ 「電子書籍については」、課内でも明確な方向が出ていないのでスケジュールに落とし込めていません。方向が示せるようになった段階でスケジュールに落とし込みます。
- ・ タイミングが来年度からとなると10月頃の予算要求までにまとめなければなりませんので、いずれにしても今年度中に道筋は決めなければなりません。

○会長：

- ・ 「中央図書館の方向性・地域館の役割」として2回、「電子書籍」は「事業評価」の

会も含めどこかに入ってくるということですのでよろしいですね。

○委員：

- ・「電子書籍」について、現在の図書館計画では、2021年度までに調査、2022～3年度は調査を踏まえた検討をすとなつています。検討の中で協議会になにか諮った方が良いことがあれば出てくるということですか。

○館長：

- ・電子書籍に関する協議会の提言から年数が経って情勢が変わっていること、近隣自治体が開始していることもあります。

○委員：

- ・前年度コロナのため早めてはという意見もありましたが、西東京市は過去にきちんとした考えを出しているのので、それを基本に話を進めた方が良いと思います。けれども、急いで検討しなければならないことがあるかもしれないということですね。

○館長：

- ・現図書館計画を作った時とは状況の変化があり、学校ではギガスクールなども進み、スピード感が求められ、早まってきているところもあります。

○館長：

- ・今年度の西東京市図書館事業計画は、昨年度メールでご承認いただいたものになります。現在これに基づき事業を進めています。
- ・主要事業の(1)レファレンスサービスのデータベース強化と推進については、中央図書館で7月1日を目途に進めています。プリントアウトが出来るように準備を進めています。
- ・(2)次期図書館計画策定に向けて調査等の実施については、利用者アンケートを予定しています。方法については、子ども条例により子どもたちの意見を聞くことが必須で、学校にアンケート調査をする予定です。
- ・基本方針5③の「まちなか先生」の資料について、昨年度お渡しできなかったので資料に加えています。学校にお渡しした講座内容一覧と現段階での申し込み状況です。これを通して、図書館や学校の図書室につながればと思っています。

○委員：

- ・「まちなか先生」実施一覧を見るとマルチメディアデイジーの希望はないですね。

○館長：

- ・講座事業名「知ってほしい！ハンディキャップサービス」の中で、これから先生と話を進める中で場合によってはマルチメディアデイジーを盛り込むことがあるかもしれません。

○委員：

- ・国立国会図書館の個人利用が昨日から始まり、来年からは図書館専用席ができプリントアウトや全文検索などができることもあるので、レファレンスサービスのデータベース強化について図書館がPRする中でこのことも一緒に伝えると良いと思います。

○副会長：

- ・まちなか先生について、同じ学校が多く、中学校が少ないですね。

○館長：

- ・まちなか先生について、3課（社会教育・公民館・図書館）で話をしています。中学校の希望が少ないことは、校長会でもお話しているところです。実施した学校の先生の口コミなどがあればどうかなど。中学校はやはり忙しいとも聞いています。

○委員：

- ・小学校は比較的小さいしやすですが、中学校は教科の先生が教えているのでなかなか難しいと思います。中学校でやるとしたら、週に1回の総合的な学習の時間となるとして、難しいと思います。

○会長：

- ・ 授業とからみがないと難しいかもしれません。
- ・ SDG s と言われているのに、環境の事業がないですね。

○副会長：

- ・ 先生方にリサーチしてみたらいかがでしょう。

○委員：

- ・ 社会教育課がマネジメントするかと思っていましたが、そうではないのですね。3課で事業テーマの検討も含め打合せがあるといいかもしれませんね。

○館長：

- ・ まだ手探りなので、またご意見をお願いします。

○委員：

- ・ 今後どういうプログラムにしていくかは3課で、博物館の見方なら現物、図書館なら資料中心、公民館なら人的なつながりというように関係がもてるのではないかと思います。

○委員：

- ・ テーマが小学校向けだと感じます。

○委員：

- ・ 図書館はいろいろな素材でブックトークなどできるわけだが、3課がいろいろ絡むことも悪いこととは思わない。今年度の講座はこの15に限定されているのですね。
- ・ 図書館には「図書館の時間」として、クラスや学年単位で迎え入れたり、図書館から出向いたりしているので、テーマはいくつでもあると思う。
- ・ 人をうまく取り込みながらテーマを増やすこともできると思う。

第3 西東京市図書館の開館時間拡大について

○館長：

- ・ 資料「西東京市図書館の開館時間拡大の試行について」をご覧ください。今後実施に向けて考えていくにあたり、事前に利用状況、効果、費用等を把握するため、今回は試行することになります。
- ・ 試行のための予算を確保していないこともあり、諸々の準備ができる9～10月頃から開始し、平日で毎水曜日9時から1時間早く開館することで検証し、図書館計画策定に向けた利用者アンケートへも反映させたいと考えています。
- ・ 結果を見て、実際にどう拡大するのがよいかを検討します。
- ・ この試行について、遅くなりましたがここでは行うことの報告とさせていただきますが、ご意見やアドバイスがあればお願いします。

○副会長：

- ・ 水曜日は毎週ですか。

○館長：

- ・ 休日明けの火曜日、祝日、館内整理日などを避けて業務にあまり影響がない曜日として水曜日で週1だと現時点では考えています。

○委員：

- ・ 試行の目的を明確にした方が良くと思います。10月からでは、すでに予算要求は終わっており、予算要求のための事前調査という位置付けにはならないかと思います。
- ・ そのような時期から行うのであれば、範囲を広げすぎることせず、何を目的として試行をするのかを見極めてやればよいと思います。

○館長：

- ・ 試行が現状で可能かということで、利用者がどの時間に来ても同じサービスができるように保てる方法を考えています。7～9月は夏休みで利用が多いこともあります。

時期は遅くても10月、できれば9月からと流動的に考えるということで、職員のローテーションも考えて検討します。ここには遅めに書いています。

○会長：

- ・ 答申では正職員は難しくても、専門員の手当てが必要としている。その前に試行することですね。

○委員：

- ・ 今の状況で試行をすることということで、このための補正などはないということですね。

○会長：

- ・ 9月からやらないと予算要求にはならないですね。

○委員：

- ・ この内容だと来年度からの練習くらいにしかないのでは。

○会長：

- ・ 試行のPR周知のための時間確保については、拡大だからそれほど問題にはならないのでは、館内行事のお知らせ程度でもよいかと思えます。

○委員：

- ・ あまり無理しなくてもよいのではと個人的には言っておきたいけれど。

○会長：

- ・ ともかく答申を受け、今年は試行することということで、予算要求につなげていきたいということですね。職員の方は大変だと思います。

第4 図書館協議会日程調整について

○館長：

- ・ 資料1として「令和4年度図書館協議会日程案」を作りました。

○会長：

- ・ 視察も早めに入れておかないと2回もあるので、苦しくなるかもしれません。資料1のとおりよろしいですか。

○全員：

- ・ はい

○館長：

- ・ 会場はできるだけ庁舎などの広いところを取るようにしますが、取れないときには中央図書館会議室にします。

第5 その他

○会長：

- ・ 委員から、本の紹介があります。

○委員：

- ・ 多文化共生センターの立場から「平和の希求」みたいな宣言をしないのかなどいろんな声をいただいているのですが、基本的にはウクライナというよりもこの地に昔から住んでいるロシアの方が差別を受けている、子供も含めて、そういうところにも結構心を痛めています。なかなか立場が難しいです。
- ・ 友人に目黒区で多言語絵本の会レインボーをやっている石原さんという人がいます。そこが今回、ロシア民話プーシキンの「金の魚のはなし」を出版しました。以前2019年に翻訳者の手を借りて、当時13歳のウクライナの少年によるイラストで電子書籍にすでになっていたもので、それは音読も聞ける電子図書になっていてWebサイトで自由にDLできるものでした。

- ・ 今回、その少年が16歳になり、平和を希求するような新しいイラストを送ってくれたので、今まであった日本語、英語、ロシア語の3か国語に中国語とポルトガル語を加え、5言語で出版しました。自費出版で5/16からAMAZONで購入できます。ぜひ図書館にも置いていただきたいと思います。売り上げの10%の印税は、イラストを描いたその少年におくることになっています。

○館長：

- ・ 参考資料「西東京市市民意識調査報告書（抜粋）」は、図書館に関するところだけです。市のHPには全体が載っています。これで何をするというものではありませんが、話を進める時の参考としてお渡しします。こうした配布物は、今後事前をお願いして協議会の場に持ってきていただくことがあるかと思えます。

○会長：

- ・ これで協議会は終了します。この後の館内見学は自由参加です。

次回、第1回臨時会 6月24日